

# 中心児報

発行日：2018（平成30）年8月29日

発行：社会福祉法人 中心会

児童養護施設 中心子どもの家

相模原市中央区田名10125

Tel：042-764-7046

URL <http://kodomo.chusinkai.net/>

Email [kodomonoie@chusinkai.jp](mailto:kodomonoie@chusinkai.jp)

発行責任：所長 下鳥 善男



「真心に育つ」 創設者 常岡一郎 揮毫

※ カラー版はホームページをご覧ください。

## 厳しい夏をのりきる

所長 下鳥 善男

今年は、夏休み前半は猛暑、酷暑などと言われ相模原も暑い日が連日続きました。元気な子どもたちも、さすがに40度近い気温となると外で1日過ごすのは厳しい様子です。そんな折、家庭用プールをプレゼントして頂いたり、近所の畑の方から「スイカがたくさん実ったので食べて。」「ナスが採れたから。きゅうりが採れたから。」と差し入れを頂いたり、毎日のように近隣の方々が気にかけて下さいました。また、映画やサーカスにご招待して頂いたり、JNファミリーでの宿泊や新潟県川谷でのキャンプなど、楽しい夏休みの思い出作りをさせて頂きました。子どもたちみんな、職員と出かけるのを本当に楽しみにしていて、良い時間を過ごさせて頂きました。中心子どもの家のことを気にかけてくださる方たちが本当に多くいて下さり、感謝するばかりです。

お盆の頃の話なのですが、卒園生の男の子が園に遊びに来てくれました。卒園生は、自分の面倒をみてくれた職員が8月の下旬に退職するのを聞き「お礼を言いに来た。」と言っていました。その際、子ども達にたくさんのジュースを差し入れしてくれました。後で聞いた話ですが、本人が小さい頃、先輩の卒園生たちが園を尋ねてきて、お菓子や飲み物を差し入れしてくれるのがとても楽しみで嬉しかった、だから自分も思っていた、とのことでした。そういう気持ちを忘れずに園を尋ねてきてくれて嬉しい気持ちと同時に、今まで沢山の時間を園で過ごしたことは、この卒園生にとって大切な時間だったのだと改めて思いました。彼の訪問は彼を知らない若い職員たちにも励みになる出来事でした。

施設の中で暮らすことは決して楽しいことばかりではありません。集団生活は、子どもたちに色々な我慢や不具合を引き起こします。しかし、その中でお互いを思いやる心や、仲間を大切にすること、少ない職員の手助けをしてくれるなど、様々な出来事が子どもたちの成長を促してくれています。困難や不遇に負けず、たくさんの温かい皆様の声援があることをこの夏大いに感じながら、職員・子どもたち一同、日々の生活を送っていきたいと思います。

## 幼児部会

幼児部会は今年度10名を超える大人数となりました。朝、登園のバスを待つ時間は、2歳～6歳の幼児さんが一同に集います。その為、喧嘩やおふざけをせずに集まってバスを待つこと、気持ちよく一日のスタートができるように仲良く笑顔で集まれることを目指し、「なかよくあつまってにこにこえがお」という目標に設定しました。人数が増えたことで、今年は部会リーダーさんという役割を担う子どももいます。リーダーさんが「ここで待つんだよ」など声を掛ける姿が見られた1学期でした。夏休み前には「お茶会」と称し、1学期の振り返りを行ないました。お互いに頑張りを認め、同い年同士で一緒におやつを食べてお話をする時間となりました。

## 小学生部会

今年度の小学生部会では、昨年度までずっと登校班に着目してきた取り組みから、どうしたらより良い登校ができ穏やかな生活を送れるか職員と子どもで話し合いました。目標設定はよく話し合った結果、「良いチームワークを作る・仲間意識を高める・相手を思いやる声掛け」に決定しました。

1学期は、男女に分かれて皆で協力し、ゴミ拾いや草むしりの活動に取り組みました。活動日の設定がなかなか難しく、1回のみとなったことが悔やまれました。夏休みに入り、1学期の反省や今後の活動についても話し合う機会を設けました。今後も子ども達の主体的な活動意欲を大切に職員はさりげないサポートをしながら全員で成長していきます。

## 2018年度HOME始動！！

6月22日、HOMEスタート集会が開かれました。中心子どもの家を支えて下さっている関係機関の方々をお呼びし、各部会目標を発表しました。会場準備から集会の運営、片付けまで子どもと一緒にを行い、主体的な集会となりました。

子ども達はもうすぐ2学期を迎えます。そこで1学期の部会活動報告をいたします。

～HOMEとは～

中心子どもの家、「力の支配によらない、安全で安心な生活が送れること」、「子ども一人ひとりが、自分自身を大切に思えると共に、相手のことも大切にできること」を目指した取り組みをHOMEと名付けて、職員と子ども達が一体となって活動を続けています。



## 中学生部会

中学生部会ではHOMEの柱の1つである、『自分を大切にしよう。相手を大切にしよう』という気持ちを大事にし、活動することにしました。まず自分を大切にするために、1人1人が年間の個人目標を立て、1年間取り組むことにしました。色々な方法を考えそれぞれが努力し、達成感を得ることで自信をつけることを目的としています。また、他者を大切に思う気持ちとして、夏休みは夕方5時から施設内の清掃活動をしたり、気持ちが穏やかになるように玄関先に花を植えたり、乱雑に置かれている自転車の片づけに取り組んでいます。さらに、秋祭りやもちつき等の施設行事の際も、準備や片づけをする役割を担っていきます。

## 高校生部会

今年度の高校生部会は5名の高校生でスタートをしました。5名中4名が1年生ということもあり、新たな環境に慣れるのに子どもたち自身も必死ですが、そんな中でも中心子どもの家の為に何ができるかを考え、『調和』という大きな目標を考えました。各家をよくするために、月に1度みんなで集まり情報の共有等を行いながら中心子どもの家を良くしようと取り組んでいます。各々が自身の生活で忙しく、なかなか集まることができませんが、各家で高校生として立派な役割を果たしてくれています。各自決めた目標達成に向け、日々の生活を頑張りながら各家が良くなるよう、職員と子どもと一緒に活動を楽しんでいます。



# 夏の思い出



暑い日が続いた夏休みでしたが、子ども達は元気いっぱい！！

地域の方やボランティア、ご寄付をしてくださった方々に支えられ、楽しく過ごすことができました。

優塾井沢さんに今年も楽しく勉強させていただきました！



大きいプールを頂き、子ども達も大はしゃぎ



新潟キャンプで自然とたくさん触れ合いました。



中学生部会で清掃活動！



TDH夏祭り模擬店や出し物で盛り上がりました！

## 施設行事のご案内



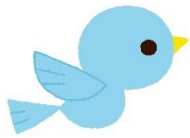
今年度の秋祭り、もちつきの日程が決定しました。

**秋祭り** 10月14日(日) / **もちつき** 12月9日(日)

中心子どもの家秋祭りでは、今年もバザーを開催致します！！そこで、バザー品を募集させていただきます。バザー品は、10月7日(日)までに、中心子どもの家にお持ち下さい。バザーの売り上げは、子ども達の就学資金にあてさせていただきます。バザーの他にも、模擬店や出し物や楽しいイベントをご用意し、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

ご不明な点は、お気軽に施設までお問い合わせ下さい。

中心子どもの家・田名地区社協共催



親子サロン「おもちゃぼこ」



中心子どもの家では、月1～2回程度、未就園児と保護者の方を対象に、親子サロン「おもちゃぼこ」を開催しています。予約は不要です。当日施設にお越しください。昨年度に引き続き、今年度も新しいプログラムをご用意しています。お気軽にご参加ください。

<30年度 9～11月予定表>

月	日	曜日	内 容
9	13	木	リズム ※①おもちゃの病院
	20	木	「メロディガーデン」
10	11	木	リズム
	24	水	「グーチョキパー」(人形劇) ※②保健師さんが来ます
11	7	水	リズム ※①おもちゃの病院
	22	木	「親子スキンシップ」

※①おもちゃの病院とは

- ・おもちゃドクターが無料で治療(修理)をしてくれます。(部品代等有料の場合があります。)
- ・件数把握のため、事前にご連絡ください。

※②保健師さん・栄養士さん来園について

- ・保健師さん、栄養士さんへご心配ごとを相談できる日です。

時間：10時半～11時半(和室・ホール開放は14時まで)

♪ 9月20日(木) メロディガーデン ♪

地域でリトミックの教室をされている袖田先生と香月先生をお迎えします。簡単な工作と体を使って音で遊ぼうというサロンを開催します。是非遊びに来て下さい。



ご寄附お礼

【平成30年5月18日～8月29日】

ザシティ相模大野店様、(株)チュチュアンナ様、田所節代様、橋本茂美様、コストコ多摩境店様、藤巻明様、相模友の会様、田名チャリティゴルフ実行委員会様、深津重光様、丸尾様、日広建設(株)様(株)地球ファミリー様、コンパル橋本(株)カネハル様、中国家庭料理 山東様、三ヶ木郁様 田名地区社会福祉協議会様、(株)インタージャンク佐藤様、菅野博様、大河原京子様 Youjuku USA 井沢真吾様、チャンピオン田名様、原憲政様、(株)三光工芸社様 相模原市中央区更生保護女性会様、山岸敏子様、小川旬子様、JNファミリー様、匿名2名

熱いご支援ありがとうございました。